

令和3年度通学路合同点検箇所一覧表

- 対策済(設置困難等を含む)
- 対策中(複数年かかるもの)
- 指導等実施中(交通指導等対応実施中)

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	備考
①	国道249号 上曽山バス停付近交差点	注意喚起の看板や標識を設置していただいたが、車のスピードがかなり出る所なのに信号機がないため、スキをみて渡っている。事故が立て続けに起こったり、危ない場面がよくある場所でもある。信号機がなく、横断がとて困難。	信号機の設置もしくは、減速を促す標識等の設置	道路管理者(県)	R2年度 交差点あり(+)の警戒標識の設置及び減速マーク・速度注意の路面標示の整備完了 R3年度 飛び出し注意の看板設置
②	主要地方道能都穴水線 岩車バス停前の横断歩道	バス降車後、横断歩道を渡る際、対向車がバスに遮られて見えない。時間帯や天候によっては対向車から子どもが見えない可能性がある。	バス停の移動もしくは、飛び出し注意の看板の設置	教育委員会	令和3年度中 バス停の移動又は飛び出し注意看板の設置
③	主要地方道能都穴水線 旧向洋中学校前歩道	旧向洋中学校前の歩道が途中で切れており、向洋小学校までの通学路としては危険な状態である。	道路路肩拡幅	道路管理者(県)	R4年度以降 道路路肩拡幅を検討
④	国道249号 中居 白濁橋から学校への通学路付近	横断歩道で、信号を守らないで通過する車がいる危険。	警察の巡回	警察	警察による取り締まりを強化による運転手への注意喚起
⑤	町道北七海線	毎年整備していただいている路線ではあるが、大型の用水路に転落するおそれがある。路肩拡幅により、歩行者及び通行車両の安全確保のため集落の終点箇所までの区間を早急に対応していただきたい。	道路を拡幅し、歩行空間を構築	道路管理者(町)	H29年度、R2年度 点検箇所 H30年度より継続して整備実施中
⑥	町道西川島街路線(西川島)	新興住宅地で近年新たに移住される方も多く、子どもも多い地区ではあるが、蓋がない側溝が多くあり転落の危険があるため、整備していただきたい。	側溝蓋の整備	道路管理者(町)	R4年度 整備要望中
⑦	主要地方道穴水劔地線 踏切	踏切の幅が狭く、車が通るととても危険である。	学校による交通安全指導の徹底を図る	学校	踏切改良については現状厳しい H30年度 路面標示を整備
⑧	町道穴水中学校前線 穴水中学校前通学路	登校時、会社の駐車場があるため交通量が多い。歩道を示すグリーンベルトを設置して欲しい。	グリーンベルトの整備	道路管理者(町)	R3年度 整備完了
⑨	主要地方道穴水劔地線 来迎寺付近	越の原ICから市街地への道路が整備され大型車が多く往来することから、歩行者が危険である。	路面標示や警戒標識の設置	道路管理者(県)	R4年度以降 グリーンベルト及び路面標示の整備
⑩	港湾道路:町道川島海岸線 いろはストアからあすなろ広場への川沿いの道	児童の下校時間などに、あすなろ広場を利用するグラウンドゴルフの方などが、かなりのスピードで通行し危険を感じる。	道路に実線と破線を引くことにより歩行空間を構築するとともに、車の減速を促す	道路管理者(町)	R3年度 整備完了
⑪	町道出町港町線 B&G体育館前の武道館横の駐車場	保護者には、車での送迎時B&G体育館駐車場利用をお願いしており、登下校時に通る児童が多い。武道館側が低くなっているため、柵やガードレールなど安全に通行できるようにしていただきたい。	安全のための柵やガードレールの設置もしくは、段差の解消を図る。 学校による交通安全指導の徹底を図る	教育委員会	R3年度中 段差解消のための整備を実施
⑫	主要地方道七尾輪島線	国道249号線輪島交差点から穴水小学校(グラウンドまで)区間の一部で歩道が途切れており、大型車などの走行時は危険な状態である。	歩道整備の実施	教育委員会 学校	道路に飛び出した庭木の伐採依頼及び安全教育による指導の実施 歩道整備は現状難しい
⑬	町道大町街路線(港町)	毎年整備していただいている路線であるが、港町町会から通学路区間には側溝に蓋がなく危険な箇所が存在している。早急に対応していただきたい。	道路を拡張し、歩行空間を構築	道路管理者(町)	H29年度、R2年度 点検箇所 H30年度より継続して整備実施中
⑭	町道志ヶ浦線	毎年整備していただいている路線であるが、幅員狭小で側溝に転落する事案が発生している。集落の終点箇所までの区間を早急に対応していただきたい。	道路を拡張し、歩行空間を構築	道路管理者(町)	H29年度、R2年度 点検箇所 R1年度より継続して整備実施中